



いのちの力になりたい。

本 社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-1-10 Tel.03-5289-8200 (代) Fax.03-5289-7935
営業本部 Tel.03-5289-7891 (代) Fax.03-5289-7917
北海道支店 〒065-0017 札幌市東区北17条東3-2-19 Tel.011-741-1416 (代) Fax.011-741-1417
東北支店 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-8-11 Tel.022-256-1001 (代) Fax.022-256-1004
名古屋支店 〒461-0002 名古屋市東区代官町35-16第一富士ビル6F Tel.052-979-4300 (代) Fax.052-979-4301
大阪支店 〒537-0024 大阪市東成区東小橋1-17-26 Tel.06-6977-2221 (代) Fax.06-6977-3700
広島支店 〒733-0003 広島市西区三篠町2-17-16広本ビル1F Tel.082-509-3001 (代) Fax.082-509-3003
福岡支店 〒810-0011 福岡市中央区高砂2-11-11 Tel.092-526-7778 (代) Fax.092-526-7779
高松営業所 〒761-0113 高松市屋島西町1897-17 Tel.087-843-2328 (代) Fax.087-843-2329
台北支店 台北市中山區復興北路178號8F之4 Tel.02-2545-5885 (代) Fax.02-2545-6149
ナガイレーベンホームページ <http://www.nagaileben.co.jp>

65

NAGAI LEBEN

第65期報告書

平成25年9月1日から平成26年8月31日まで



JQA-QMA11091
本社・国内事業所
JQA-E144600
本社



TNP-1410-0010



このマークは株式会社アネモイが提供する太陽光発電によるグリーン電力証書の利用を証するものです。

当社は、第65期事業報告の制作(印刷)時に消費する電力相当をグリーン電力証書を利用することで、環境に配慮した冊子制作を行うとともに、日本における自然エネルギーの普及促進に貢献しています。



ごあいさつ

創業100周年の、目前。
次の飛躍へ、備え堅く。



代表取締役社長
澤登 一郎

今期4月に消費税の引き上げがあったものの、影響は期内で収束しました。同じく4月に2年に一度の診療報酬の改定があったものの、引き続き安定した市場環境に恵まれております。新商品効果も相まって、6期連続の増収、営業利益増を達成できました。商品としては、コアの看護衣、介護衣の順調な伸びに支えられ、周辺商品の患者衣、検診衣、手術衣などがさらに販売増に寄与しました。その一方で生産環境は年々厳しさを増してきています。特に、ASEAN地区での急激な人件費の上昇、円安による輸入コスト増、原材料費などの原価上昇要因が顕著になっております。しかしながら、より高付加価値の商品の開発、また生産の海外シフトや、外国為替先物予約などのリスク低減策によりコスト増を吸収しております。これも株主の皆さまのご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。次期に迎える創業100周年にあたり、医療・看護・介護市場に特化し、医療従事者にさらに歓迎される商品を提案し、より社会に貢献できる企業を目指してまいります。これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげます。

Medical



ナウエイ/ほまれ：かたよりのないウエアでチーム医療を意識した「ニュートラルシリーズ」。



ナウエイ/ほまれ：ビタミンシリーズの進化形。涼感性に優れた「クールビタミン」。

**女性の活躍が叫ばれる前から、応援してきた。
私たちの考えは、変わらない。**

医療、看護の歩みは、日進月歩。ますます高度化しています。それでも、まもなく創業100周年を迎えても、ナガイレーベンの思想は変わりません。病に苦しむ患者を献身的に看護。かけがえのないいのちを守り続ける。女性の社会進出に期待が高まるなか、ナースを応援する私たちにもさらに充実が求められます。創意が必要になります。でも、その根底にある考えは変わることがありません。ナース、医療に携わる方に少しでも役に立ちたい。100年前と同じように、今も脈々と息づいています。求められる機能、デザインは、時代とともに進化しても、ナガイレーベンの考えが揺らぐことはありません。

ナハル：スタイリッシュでハイグレードな「ひらひらシリーズ」



2



ナハル：ミッフィーが繋ぐ、リラックスカラーで繋ぐ、「ミッフィーシリーズ」
Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis bv 1993-2014 www.miffy.com



3

**ますます厳しい介護の環境。
少しでも、快適にしたい。**

高齢化が、ますます進行するであろうと危惧されています。それに呼応して、介護従事者(ヘルパー)の問題も懸念されています。絶対数が、慢性的に不足。それにともない、労働環境の厳しさもますます増加。ナガイレーベンは、少しでもヘルパーさんの役に立ちたい、と努力を続けています。快適に気持ち良く仕事ができる。介護現場に親しみ、ぬくもりを感じさせたい。そんな提案を絶えず行っています。昨年デビューの「ミッフィー」はまさにこのコンセプトから生まれました。その他、高機能を搭載したハイグレードな商品、ヘルパーさんの自分らしさの演出ウエア、コーディネートや科学的な根拠から生まれたパーソナルカラー提案などなど、いくつものアイデア。もっと快適に、もっとぬくもり。介護分野でも、ナガイレーベンはリーダーであり続けます。

Health

Surgical



ナソル：カラフルな彩りの新鮮な手術ウェア



**先端医療には、先端衣料。
高性能・高精度な専門衣料で支える。**

サージカル市場は、専門的な医療市場のなかでも、特に専門的に深化したマーケットです。衣料にも高度な技術が求められます。この先端医療の分野でも、ナガイレーベンが活躍しています。先端技術を駆使した最新商品を提案します。交差感染から患者、何よりもまず、医師を守るバクテリアバリア機能。さらに洗濯・滅菌の繰り返しに耐え、高い経済性と医療廃棄物削減も実現したい。高度な要求に高精度で応えるのが、ナガイレーベンが展開しているコンベルパック企画です。ナガイレーベンは先端医療を先端衣料で支えています。

Future



Seed°C：クリニックウェアに新しい基準、規格の提案、ビーズベリナー。



グレイト：高級 Dr. ウェア、4D。

**いのちを守る人を守りたい。
企業の責任こそ、企業の利益。**

企業とは、何か。ナガイレーベンは、社会に貢献することと考えます。その活動は、何を目的とするのでしょうか。利益を追求するために、社会に犠牲を強いてよいのでしょうか。商品が売れる、ということとは社会が企業を評価した結果なのです。企業活動が社会の利益に結びついた成果なのです。創業 100周年、一貫してナガイレーベンはこの考えに基づいて企業活動を展開してきました。医療・看護・介護に従事されている方々が、快適に、気持ちよく、仕事ができる。それがひいては、何ものにも代わるものがない患者のいのちを守ることになる。少しでも役に立ちたいとの願い。これが社会的責任を全うし、企業利益に結びつけばよい、と考えています。

B 連結業績ハイライト Business highlight

第65期決算の概要

売上高	162億円	前年同期比 3.8%増
売上総利益率	46.8%	前年同期比 0.2ポイント減
営業利益	49億円	前年同期比 1.0%増
当期純利益	32億円	前年同期比 3.4%増
総資産	391億円	前年同期比 20億円増
自己資本比率	88.6%	

過去最高の売上高・営業利益 6期連続の増収増益を達成

当社グループ(当社及び連結子会社)は、主力のヘルスケアウェア、ドクターウェアのご数年の新商品群が市場に浸透し好調に推移したことに加え、患者・手術ウェアの周辺市場も継続して順調に拡大し、さらに中部日本以西のシェアアップによる大幅な増収となり、全地域とも過去最高の売上となった結果、4期連続して過去最高の売上高・5期連続して過去最高の営業利益を達成することができ、162億14百万円(前年同期比3.8%増)の売上高となりました。

なお、消費税増税の影響につきましては、最大需要月である3月に一部駆け込み需要が発生したものの、その後収束され通期においてはその影響は軽微でありました。

また、平成26年1月に新本社への転居に伴い、その転居費用として47百万円の一時的費用、また旧本社の売却益1億14百万円の特別利益を計上いたしました。

来期の業績見通し

売上高	167億円	前年同期比 3.0%増
営業利益	50億円	前年同期比 1.7%増
当期純利益	32億円	前年同期比 0.6%増

当面の経営課題

売上拡大に向けた営業戦略

- 看護・介護等コア市場の深耕
- 患者・手術等周辺市場の拡大
- 新市場の開拓

安定供給に向けた生産戦略

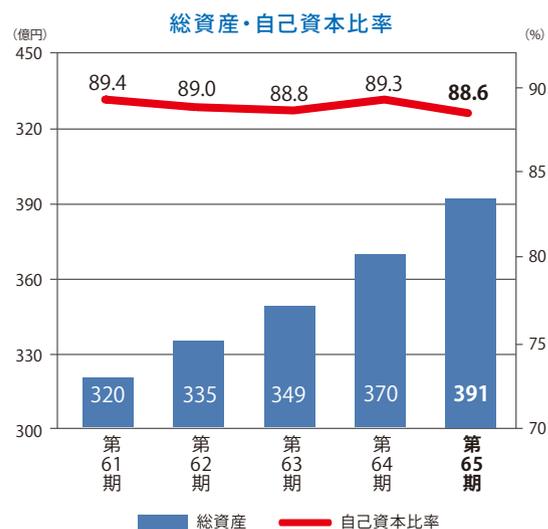
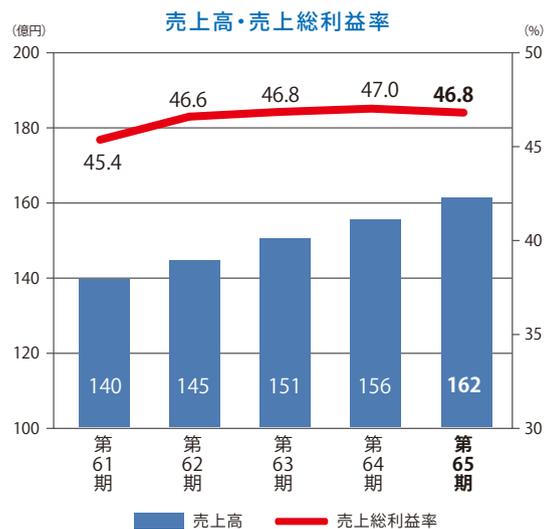
- 素材メーカー・商社との取り組み強化
- QR生産体制のブラッシュアップ
- 新規海外生産拠点の開発

医療・介護業界におきましては、消費税10%に伴う診療報酬の改定および介護報酬改定が予定されています。また、医療介護総合確保推進法の成立により、今後の社会保障制度の確立に向けて地域に根付いた医療介護一体改革が着実に歩み始めております。

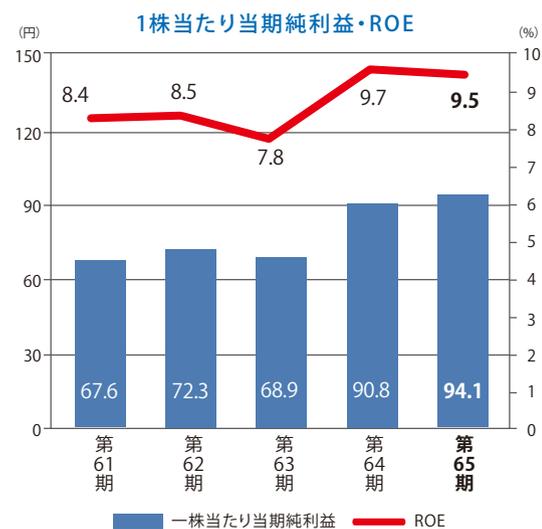
メディカルウェア業界におきましては、引き続き安定しているものと予測されますが、生産面においては円安の進行、原材料価格・海外加工賃の上昇等、環境の変化に柔軟に対応することが課題となります。

当社グループといたしましては、主力ヘルスケアウェア及びドクターウェアにおいて新コンセプト商品群を投入し市場を活性化させつつ、引き続き中部、西日本でのシェアアップを図るとともに、「コンペルパック」での手術市場の拡販、拡大する患者ウェア市場への販促強化を積極的に推し進め、5期連続して過去最高の売上高と6期連続して過去最高の営業利益を目指してまいります。

主な経営指標



※平成23年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、下図の第61期から第62期までの1株当たり当期純利益・配当金は分割修正後の値です。



F 連結財務諸表の概要 Financial statement

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 平成25年8月31日	当期末 平成26年8月31日
(資産の部)		
流動資産	26,247	29,589
固定資産	10,807	9,560
資産合計	37,054	39,150
(負債の部)		
流動負債	3,356	3,605
固定負債	610	863
負債合計	3,966	4,468
(純資産の部)		
株主資本	32,768	34,450
その他の包括利益累計額	320	231
純資産合計	33,088	34,681
負債純資産合計	37,054	39,150
1株当たり純資産	966円18銭	1,012円72銭

株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成25年8月31日	当期末 平成26年8月31日
株主資本合計(期首残高)	31,084	32,768
当期変動額	1,683	1,682
株主資本合計(期末残高)	32,768	34,450

(平成26年8月31日現在)

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てています。
この財務諸表は主要な項目を表示しています。

Point

固定資産は、新本社社屋建設費用6億30百万円の増加、旧本社社屋・土地の売却2億77百万円の減少、投資有価証券13億75百万円の売却があり、前期比12億46百万円の減少となりました。

Point

資産合計は前期比2,095百万円増加いたしました。主な増加は、現金及び預金1,598百万円です。

Point

株主資本は前期比1,682百万円増加いたしました。株主還元として1,541百万円の配当を実施いたしました。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成25年8月31日	当期末 平成26年8月31日
売上高	15,625	16,214
売上原価	8,278	8,628
売上総利益	7,346	7,585
販売費及び一般管理費	2,473	2,662
営業利益	4,873	4,923
営業外収益	621	261
営業外費用	76	42
経常利益	5,418	5,142
特別利益	-	115
特別損失	344	26
税金等調整前当期純利益	5,073	5,231
法人税等	2,074	1,902
法人税等調整額	△120	104
当期純利益	3,119	3,224
1株当たり当期純利益	90円84銭	94円14銭

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成25年8月31日	当期末 平成26年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,736	3,271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,351	1,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,435	△1,539
現金及び現金同等物の増減額	△2,571	3,298
現金及び現金同等物の期首残高	7,944	5,373
現金及び現金同等物の期末残高	5,373	8,671

Point

売上高の増加、海外への生産シフトにより、6期連続の増収増益となりました。

Point

旧本社の売却を行い、特別利益として114百万円を計上しました。

Point

営業活動によるキャッシュ・フローは3,271百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローでは主に、投資有価証券の売却による収入、有形固定資産の取得による支出がありました。財務活動によるキャッシュ・フローでは配当金の支払を行いました。これらの結果、現金及び現金同等物の期末残高は8,671百万円となりました。

0 当社概要 Our feature

当社の特徴

1 医療白衣メーカー専門として 優位なポジションを確立

- ・国内シェア60%超のリーディングカンパニー
- ・企画から製造、販売までを一貫して行う
- ・数千種類にも及ぶ豊富なアイテム数、オーダーメイド対応など競争力のある商品

2 安定伸長する市場環境

医師・歯科医師 ・薬剤師数 ^{*1}	看護職員数 ^{*1}	介護職員数 ^{*2}
69万人 2010年比 +13,000人	154万人 2010年比 +67,000人	149万人 2010年比 +160,000人

*1 厚労省 厚生労働白書 (H26年度版) : 2012年現在
*2 厚労省 介護サービス施設・事業所調査結果 : 2012年現在

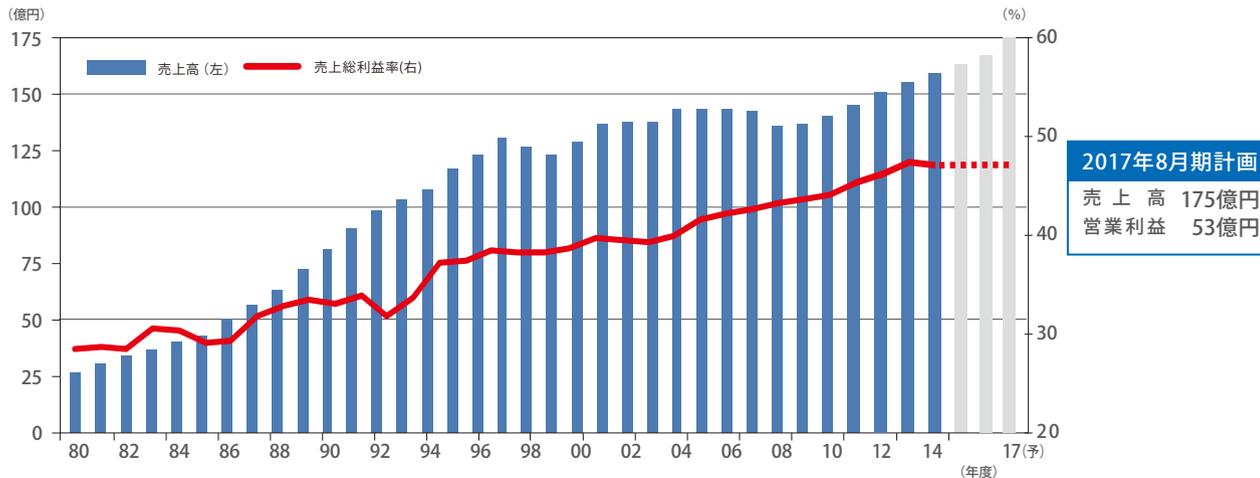
3 強固な収益体質と財務基盤

- ・売上総利益率 46.8%
- ・海外生産シフトで、利益率のさらなる向上
- ・自己資本比率 88.6% ※第65期での数値になります

4 株主を重視した株主還元策

- ・安定配当、配当性向50%以上(単体)
- ・自己株式の取得
- ・45円→50円に増配

業績の推移



創業100周年を迎えます

当社は2015年に創業100周年を迎えます。大正4年、白衣専門店として創業を開始して以来、メディカルウェアを通じて医療や介護の現場をサポートしつづけてきました。当社は、引き続き「医療」と「衣料」を繋ぐ「リーディング・カンパニー」として、全社一丸となって最高級のメディカル・プロダクツとサービスを提供し、お客様と社会に貢献して参ります。

ナガイレーベン100年のあゆみ

- 1915 「永井商店」創業
- 1950 株式会社永井商店 設立
- 1969 白衣製造部門拡充のため「ナガイ白衣工業株式会社」設立
営業政策を多用途白衣から医療用白衣の製造販売に転換
- 1971 日本で最初のポリエステル100%のニット白衣を開発
- 1974 病院リネンサプライ業ルートの新開拓を全国的に展開
- 1979 「ナガイ株式会社」に社名変更
- 1981 秋田県大曲市にナガイ白衣物流センターを設置
- 1986 売上高50億円突破
- 1989 海外生産開始
- 1993 売上高100億円突破
- 1994 「ナガイレーベン株式会社」に社名変更
- 1995 株式会社店頭登録
- 2001 東京証券取引所第二部に上場
- 2003 広島県にナガイレーベン西日本物流センターを設置
- 2004 ISO9001:2000認証取得
東京証券取引所第一部に上場
- 2005 ISO14001:1996認証取得
- 2012 売上高150億円突破
- 2014 新本社ビル完成・移転



会社概要 Corporate outline

商号 ナガイレーベン株式会社 (平成26年11月27日現在)
 本社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目1番10号
 ※平成26年1月に移転しました。
 設立 昭和25年7月20日
 資本金 1,925,273,475円
 社員数 112人(グループ従業員数501人) (平成26年8月31日現在)
 役員

代表取締役社長 澤登 一郎
 常務取締役CMO 齊藤 信彦
 取締役管理本部長 大野 和城
 取締役業務本部長 朝井 克司
 取締役企画本部長 山本 康義
 取締役営業本部長 新谷 欣哉
 常勤監査役 荻野 和孝
 監査役 輿石 國安
 監査役 城見 浩一

主な事業所 本社
 ナガイレーベン物流センター
 ナガイレーベン第2物流センター
 ナガイレーベン西日本物流センター
 北海道支店 東北支店
 名古屋支店 大阪支店
 広島支店 福岡支店
 高松営業所
 台北支店

関係会社 ナガイ白衣工業株式会社



株式情報 Stock information

株式情報

発行可能株式総数 100,000,000株
 発行済株式総数 34,246,538株
(自己株式3,989,462株を除く)
 株主数 2,954名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
澤登一郎	5,757,500	16.8
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	3,186,434	9.3
有限会社登龍	1,209,600	3.5
丸山悦子	1,140,000	3.3
澤登辰郎	1,055,200	3.1
RBC IST 15 PCT NON LENDING ACCOUNT	878,700	2.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	871,400	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	823,600	2.4
露口誠	800,000	2.3
株式会社安立	748,000	2.2

注1. 当社は、自己株式を3,989,462株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株価の推移



株主メモ

決算期 毎年8月31日
 定時株主総会 毎事業年度末の翌日から3か月以内
 基準日 毎年8月31日
 公告掲載方法 電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
 公告掲載URL <http://www.nagaileben.co.jp/>

単元株式数 100株
 銘柄コード 7447
 上場証券取引所 東京証券取引所
 株主名簿管理人 日本証券代行株式会社
 〒103-8202
 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 同事務取扱所 日本証券代行株式会社 本店
 〒103-8202
 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 郵便物送付先・お問合せ先 日本証券代行株式会社 代理人部
 〒168-8620
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 電話0120-707-843 (フリーダイヤル)

各種手続のお申出先
 ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
 ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
 証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
 証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。